

2024年
10月27日
19~22時
オンライン
参加費無料
同時通訳付

日本学術会議 国際公開シンポジウム LGBTQの権利保障をめぐる 法整備の現状と課題

プログラム

開会挨拶：三成美保（追手門学院大学教授）

基調講演（19:05~19:35）

パネル報告（19:35~20:20）

パネルディスカッション（20:20~21:10）

コメント（21:10~21:20）

質疑応答・まとめ（21:20~21:55）

閉会挨拶：高橋裕子（津田塾大学学長）

総合司会：南野佳代（京都女子大学教授）



基調
講演

ジェシカ・スターン

アメリカ国務省
LGBTQI+人権促進担当特使

パネル報告・ディスカッション



カイル・ナイト

ヒューマン・ライツ・ウォッチ
LGBT権利部・暫定部長代理



T・フェルデー＝ルセッティ

ドイツ連邦共和国大使館 労働・保健・
ジェンダー平等担当参事官



イ・スンヒョン

延世大学ロースクール客員教授



高井 ゆと里

群馬大学准教授

コメント



木村草太

東京都立大学教授



來田享子

中京大学教授



神谷悠一

LGBT法連合会事務局長

コーディネーター

「LGBTI」に関する権利保障について、諸外国の先駆的な取り組みに学びます。パネルディスカッションでは、「LGBTI差別に對抗する法的枠組みや取り組み」並びに「トランスジェンダーへのバックラッシュに對抗する取り組み」等に焦点を当てます。

【当日のご参加方法】

Zoom Webinarへのご参加は右QRコードをご利用下さい。URLは以下です。

<https://zoom.us/j/93954733395>

1人1アカウントのみ・事前申込み不要

問い合わせ先 m-mitsunari@otemon.ac.jp

■を@に直してお問い合わせください。



主催：日本学術会議法学会委員会社会と教育におけるLGBTIの権利保障分科会、日本学術会議科学者委員会ジェンダー・エクイティ分科会、日本学術会議法学会委員会ジェンダー法分科会

共催：一般社団法人性的指向および性自認等により困難を抱えている当事者等に対する法整備のための全国連合会、日本学術振興会科学研究費補助金基盤研究（C）「戦後日独における家族主義とセクシュアリティ規範の比較研究—LGBTの差別解消に向けて」（研究代表者：三成美保）

後援：ジェンダー法学会、日本ジェンダー学会、ジェンダー史学会、比較家族史学会